

関門地域の現状

下関北九州道路について

- 本州と九州の結節点である下関市と北九州市は、人やモノが行き交う要衝として、また大陸との玄関口として、一体的に発展してきました。
- この地域が持つポテンシャルを発揮させ、さらなる発展を図るためには、当地域における渋滞や通行止めといった現状の道路課題を解消することが必要です。
- 下関北九州道路は、下関市と北九州市の都心部を結び、循環型ネットワークの形成により、くらし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

**本州-九州の大動脈である関門橋・関門トンネルは
関門海峡を越えて地域の暮らしや産業、観光を支えています。**

海峡を越えた交流・連携

暮らし 海峡を越えて一体となった生活圈

- ・ 小倉都心部に商業施設が集積。下関市民は買い物目的での北九州市への移動が多い。
- ・ 海峡を挟んで120万人を超える都市圏を形成しており、下関市～北九州市間の通勤・通学の往来が1日あたり約1万人あり、下関市-戸畑・若松方面などの通勤・通学の往来は増加傾向。
- ・ 下関市、北九州市ともに人口が減少傾向。特に下関市中心部（本庁地区）、彦島地区等で著しい減少。



関門地域(下関市・北九州市)の未来をつなぐ

下関北九州道路



令和3年8月

災害対応 海峡を越えた災害への対応

本州や九州から被災地へ、『関門橋』を通行して多くの支援車両が駆け付けました！

支援車両の通行状況



支援活動の状況



熊本地震の際
自衛隊車両は
約7,000台
が通行
(※山口県調べ)

平成28年4月
熊本地震
被災地

平成30年7月
豪雨被災地

平成30年7月豪雨の際も
多くの支援車両
が通行



下関市・北九州市の中心部を結ぶ道路網の課題

迂回・渋滞・通行止めにより、交流人口の拡大や迅速かつ円滑な物流

老朽化する関門橋・関門トンネルで頻発する通行止め

■関門橋 (延長 1,068m)

- ・開 通：昭和48年11月 (47年経過)
- ・交通量：309百台/日 (令和2年度)



○関門橋の通行止め状況 (H27~R2年度)

日付	原因	備考
R02.09.06~07	台風	上下線 約16時間通行止め
R02.07.07~08	雨	上下線 約16時間通行止め
R01.08.06	台風	上下線 約4時間半通行止め
H30.10.06	台風	上下線 約3時間通行止め
H30.07.06	雨	上下線 約3時間通行止め
H30.02.11~12	積雪	上下線 約11時間通行止め
H29.02.11	積雪	上下線 約8時間通行止め
H28.08.06~07	火災	上り線 約4時間半通行止め 下り線 約2時間半通行止め

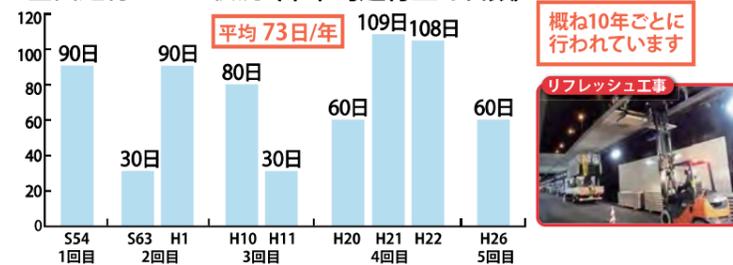
■関門トンネル (延長 3,461m)

- ・開 通：昭和33年3月 (63年経過)
- ・交通量：238百台/日 (令和2年度)



下関市と北九州市間の交通量は、約2万5千台にのぼり、そのうち、約7割の1万7千台が関門トンネルを利用しています。(H17道路交通センサス)

○関門トンネルのリフレッシュ工事による全面通行止めの状況 (年平均通行止め日数)



○関門トンネルの事故・落下物等による通行止め回数

年度	通行止め回数
H28	235回
H29	207回
H30	198回
R1	195回
R2	135回
合計	970回

・5年間の回数 **970回**

・通行止め頻度 **2日に1回以上**

関門橋・関門トンネルの通行止めによる弊害！

救急搬送に影響を及ぼします！



消防機関職員

関門橋が通行止めになった際、市内の道路が大渋滞となり、救急活動時に現場や病院へ向かうルートの変更を行い、搬送にいつも以上の時間を要しました。幸い重傷者はいませんでした。患者に大きな負担がかかりました。

出典：消防機関ヒアリング結果 ※7

生鮮食品の輸送に影響を及ぼします！



農水産関連企業

野菜や果物を関門トンネルを利用して輸送していますが、事故によりトンネル内から出られなくなり、商品の到着に半日程度遅れが生じました。遅れにより生鮮品がスーパーに置けなくなり、多大な迷惑がかかりました。

出典：農水産関連企業ヒアリング結果 ※3

自動車部品の輸送に影響を及ぼします！



自動車部品輸送業者

関門橋が通行止めになった際、関門トンネルへの迂回輸送を余儀なくされましたが、そのフルトレーラーでは、トンネルの通行ができませんでした。そのため、貨物を別のトラックに積み替える作業が発生し、余分な時間や人件費がかかりました。

出典：輸送業者ヒアリング結果 ※1

観光ツアーのルートに影響を及ぼします！



観光関連企業

関門橋が通行止めとなった際は、ルートを変更しましたが、関門トンネルを通過するのに4時間も要し、到着が大幅に遅れました。また、旅程も変更となり最終的には移動手段を電車で切り換えてツアーを続行しました。

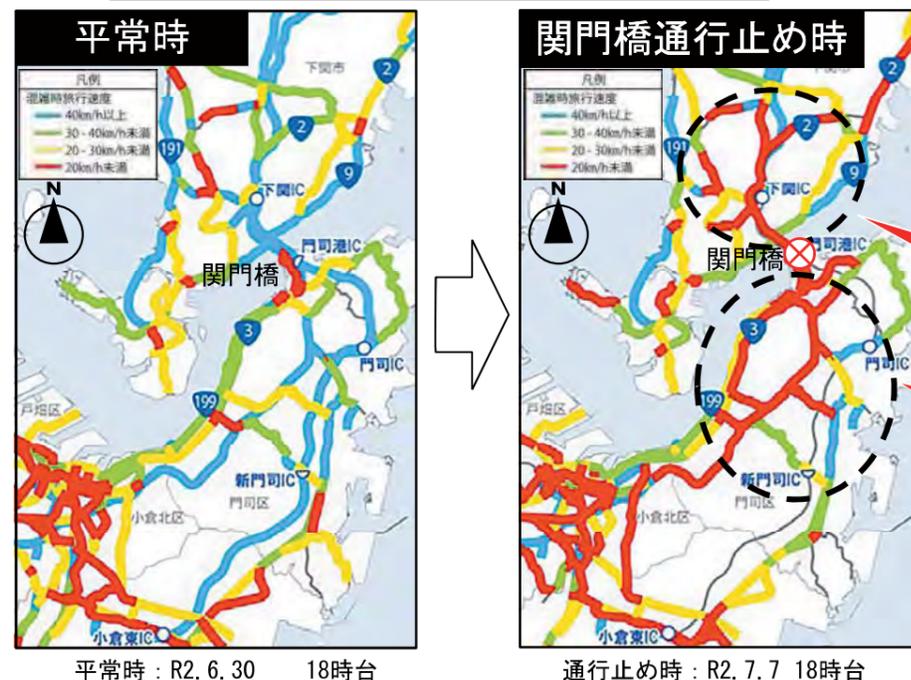
出典：旅行者・観光関連団体ヒアリング結果 ※4

に支障をきたしています。

通行止め時の交通への影響

関門トンネル・関門橋の通行止め時の交通混雑は両市を往来する交通のみならず、域内交通にも支障をきたしている。

関門橋が通行止めとなった事例 (令和2年7月豪雨)



約16時間にわたり関門橋通行止め [下関IC~小倉東IC] 7/7 14時~7/8 6時

渋滞延長 (下関市) 7.2km→31.2km (約4.3倍増加)

渋滞延長(北九州市) 89.3km→129.3km (約1.5倍増加)

注) 全国道路・街路交通情勢調査における対象路線を集計

資料：ETC2.0プローブデータ

出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成



下関市内営業担当者

夕方下関市内から門司へ、資材を納品に向かったところ、日頃20分で着くところ3時間を要しました。

出典：地域住民ヒアリング結果 ※8



下関市民

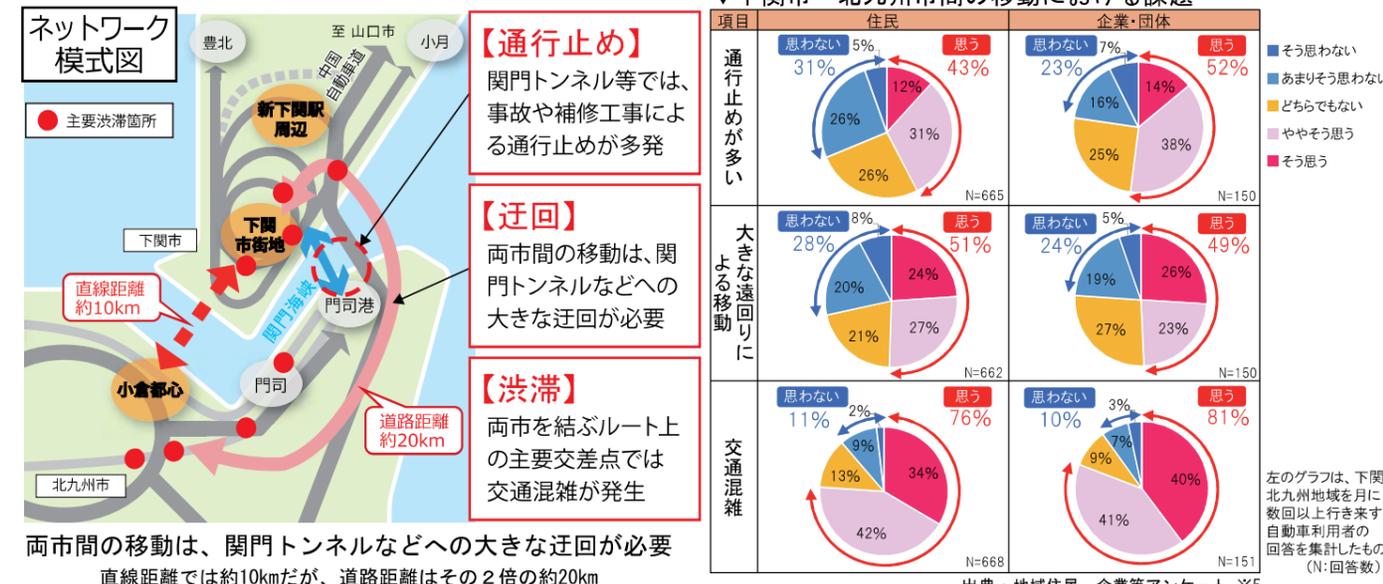
山口市から下関市に帰る途中、小月ICを過ぎて通行止めに遭遇し、翌朝まで車の中で飲まず食わずの12時間、大変苦しい状況でした。

出典：地域住民ヒアリング結果 ※8

地域住民や企業も両市の移動には課題があると考えています

地域住民・企業等ともに両市を自動車で行き来する人の約8割が、「交通混雑」に課題があると回答。また、「通行止めが多い」、「大きな遠回りによる移動」についても課題と回答した人の方が多い。

▼下関市~北九州市間の移動における課題



政策目標

○ 地域の課題や将来像を踏まえ、4つの政策目標を設定

暮らし

両市の中心部を近づけることで、交流人口の増加、生活圏の拡大を図る



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

歴史ある下関に住みたいと思っており、下関市と北九州市の通学時間が短縮されることは、自宅から通える大学の選択肢が増え、進路の幅がとても広がることに繋がります。

出典：H29.8整備促進大会意見提言



学生

産業・物流

本州や九州の玄関口である多様な産業・物流の拠点の連絡性を高め、多重性を確保し、円滑で安定した物流を実現



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

下関北九州道路整備による時間短縮により運搬効率の向上が見込まれます。また、北九州まで雇用機会の創出が図られる可能性があります。

出典：下関北九州地域の企業へのヒアリング結果 ※2



製造卸業

観光

関門海峡のまわりに点在する観光資源を有機的に繋げ、海峡を跨いだ循環型周遊ルートを形成



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

移動時間の短縮による観光地での滞在時間増加を最も効果として期待していますが、対象エリアの拡大、定時性の確保も期待しています。

出典：旅行者・観光関連団体ヒアリング結果 ※4



観光関連企業

代替路

災害や事故、補修工事等による通行止め時における「関門橋」や「関門トンネル」の代替路（バイパス）としての機能を有する



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

メタノール等の化学製品は危険物であるため、関門トンネルを使わず、関門橋を利用しています。関門橋が通行止めの際は、他に代替路がないため、解除されるまで待つしかなく、下関ICで1日待機したこともありました。

出典：彦島地区の企業ヒアリング結果 ※6



化学製品関係企業

対応方針

私たちにとって必要な道路のカタチが見えてきた！



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第2回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

【選定理由】

3つの比較ルート帯のうち、対応方針決定ルート帯は他案と比べて政策目標の達成が見込まれるほか、道路整備による影響についても、他案より総合的に優れているため。

出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第2回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

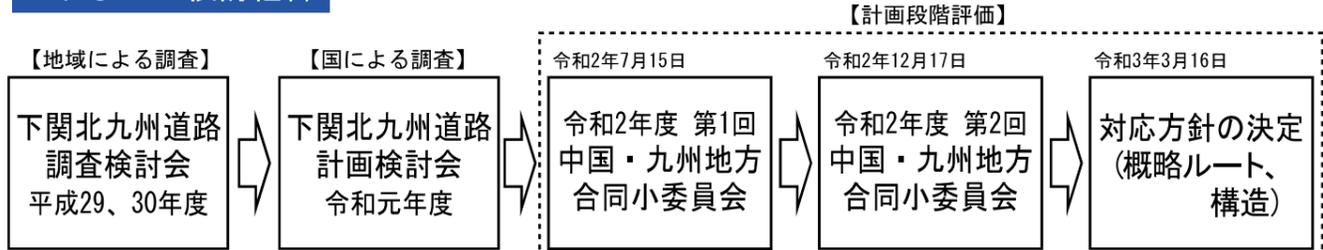
道路整備による影響

○ 対策を検討する上での配慮事項

生活環境	大気質・騒音への影響
自然環境	動植物の生息・生育地、生態系等への影響
景観	景観資源への影響
家屋への影響	移転が必要となる家屋等の数
施工中の影響	施工中における交通や生活環境等への影響
コスト	整備に要する費用

出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

これまでの検討経緯



上記、調査検討会、計画検討会、中国・九州地方合同小委員会の詳細な内容はこちらから



産業・物流 海峡を越えた産業連携

イギリスやイタリアの生産台数を上回る自動車産業

日本における
全国シェア
約2割

九州・山口
179万台

イギリス
138万台

イタリア
92万台

※2019年の台数

海峡を越えた部品供給

海峡を横断する部品輸送の

7割以上が自動車輸送！（部品重量の割合）



自動車メーカー5社 関連企業は700社以上

資料：国説九州経済2020
出典：R2 社会資本整備審議会道路分科会第2回中国・九州地方合同小委員会資料を基に作成

下関市・北九州市間では、様々な製品や原材料が流通

■下関市～北九州市の企業間取引の状況



【下関(本州)→北九州(九州)】カーボンブラック、塩酸、亜鉛合金、ボード等
【北九州(九州)→下関(本州)】カーボンブラック、コイル、鋼材

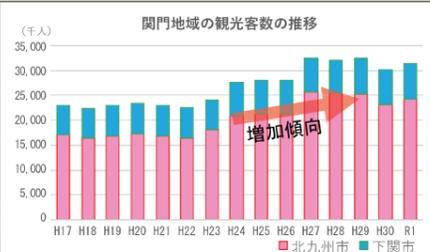
観光 海峡を挟んで歴史・文化遺産などが多数存在

近年、関門地域における観光入込客数は増加傾向
両市を周遊するクルーズ船バスツアーは非効率な状況

◆「関門ノスタルジック」海峡 日本遺産登録(H29.4) <関門海峡:下関市及び北九州市(42文化財)>

旧逓信省下関郵便局電話診療舎
(下関市立近代先人顕彰館
田中絹代ばんか館)

フグ料理



長州出島 長府庭園 関門トンネル 赤間神宮 唐戸市場 あるかぼーと 門司港レトロ口 西海岸 巖流島 小倉城・小倉市街地(免税店)

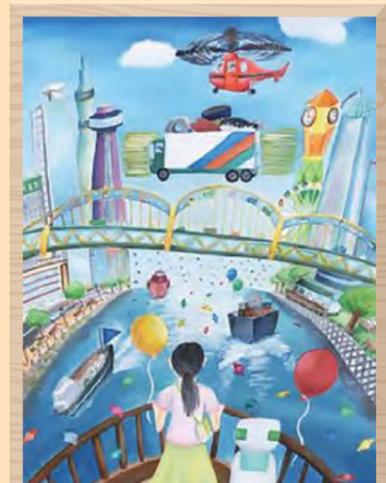
出典：旅行者・観光関連団体ヒアリング結果 ※4

地元の取り組み

下関市内の小学生・中学生が描く「海峡むすぶミライ図」

下関青年会議所が令和2年度に下関市内の小学生、中学生を対象に「下関北九州道路」をテーマとして絵画作品を募集し、242点の応募の中から5作品が最優秀賞に選ばれました。

下関・北九州道路 むすぶ海峡ミライ図



【作品への思い】
工夫したところは、くじらの骨と銅像です。将来下関市がもっと発展して大きなビルが建って、沢山の人が行き交う素敵な未来になって欲しいと思い描きました。

【作品への思い】
遊園地と道路がいっしょだとわたるのが楽しいだろうと思った。ジェットコースターは小倉城、ロープウェイは下関のふく、潜水かんはクジラをイメージした。



【作品への思い】
この橋が作られ北九州と下関との交流がもっと盛んにされると良いと思います。そして、下関と北九州どちらの町も自然を大切にしながら発展していけたら良いと思います。この発展した町で人とロボットがともに生きていければ良いと思います。

【作品への思い】
通ると楽しくなる道路をイメージしてかきました。下関の特産物がちょうちんや道路にかいてあり、車に乗っていても歩いていても見ることができます。下関のよさをたくさんの人に知ってもらいたいです。

【作品への思い】
下関を女の子、北九州を男の子として描いてみました。お互いを思いやり、身近で楽しい道路になればいいと思います。子供からお年よりまで人や動物も気楽に行き交い、全ての人が笑顔になれる街づくりと共にきれいな海を大切にしていきたいです。

【出典となる地域によるアンケート・ヒアリングの概要】

- ※1 輸送業者ヒアリングの概要(H27)
 - 調査対象者及び調査方法 現地調査の結果、関門橋と関門トンネルを利用する頻度が高い企業11社に対して直接聞き取り
- ※2 下関北九州地域の企業へのヒアリングの概要(H29)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市及び北九州市の製造卸業、運輸業など15社に対して直接聞き取り
- ※3 農林水産関連企業ヒアリングの概要(H29)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市及び北九州市の農水産関連企業22社に対して直接聞き取り
- ※4 旅行者・観光関連団体ヒアリングの概要(H30)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市及び北九州市の旅行者15社、観光関連団体6団体に対して直接聞き取り
- ※5 地域住民、企業等アンケートの概要(H30)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市及び北九州市にお住まいの18歳以上の住民(無作為抽出)と両市の企業等に対して、調査票を郵送にて配布・回収
 - 回答数と回答率 地域住民アンケート：2,108票(6,812票配布) 30.9% 企業アンケート：238票(501票配布) 47.5%
- ※6 彦島地区企業・自治体ヒアリングの概要(R1)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市彦島地区の企業及び自治体連合会に対して直接聞き取り
- ※7 消防機関ヒアリングの概要(R2)
 - 調査対象者及び調査方法 下関市消防局に対して直接聞き取り
- ※8 地域住民ヒアリングの概要(R2)
 - 調査対象者及び調査方法 下関地域の住民に対して直接聞き取り

◆本資料に関するお問い合わせ	
山口県土木建築部道路建設課 TEL.083-933-3714	北九州市建設都市局計画部都市交通政策課 TEL.093-582-2518
福岡県土木整備部道路建設課 TEL.092-643-3660	下関市都市整備部都市計画課 TEL.083-231-1932
下関北九州道路整備促進期成同盟会	下関北九州道路建設促進協議会
(一社)九州経済連合会 観光社会基盤部 TEL.092-761-4261	(一社)中国経済連合会 社会基盤担当 TEL.082-242-4511